

No	提 案 名	提 案 団 体 名	
		代表者氏名	所 属
1	宇都宮における次世代型文化振興によるまちづくり ～若者のエネルギーを、日本一大切にするまちへ～	宇都宮大学 次世代型文化振興研究会	
		石島 真和	宇都宮大学 教育学部
		指導教員 氏 名	陣内 雄次

[要旨]

宇都宮市では、中心市街地の空洞化が深刻な問題とされてきた。その一方で、オリオンスクエア・宇都宮城址公園・バンバ市民広場などの広場を整備し、宇都宮市は中心市街地の賑わい創出に力を入れている。さらに宇都宮市が定める文化振興基本計画の中には、新たに「ストリートパフォーマンス制度の創設」が盛り込まれており、これまではあまり日の目を浴びてこなかった新しい文化の振興に力を入れていこうとしている。しかし、整備された広場を十分に活用できているとは必ずしも言えず、ストリートパフォーマンス制度の創設についても、具体的な内容はまだ固まっていはいないのが現状だという。

そこで本提案では、代表的なストリートパフォーマンスである「ストリートダンス」を行う若者の溢れるエネルギーを、中心市街地の賑わい創出の起爆剤として活用できないかと考えた。練習、発表の場としての広場が整えられつつある今、それらのハードをどのように活用していけばよいのかという仕組み、つまり制度の充実が大変重要な要素となってくる。若者の多いこの宇都宮市で、若者自身が新しい文化を築いていき、まだ理解されていない面の多いストリートダンスが中心市街地活性化の起爆剤となっていくには、どのような制度や社会全体の仕組みが必要なのか、具体的な課題と解決策を挙げ、さらにそれが、若者と大人達の協力関係による継続的なまちづくりにつながるような提案を行う。

[提案の目標]

